



## 下関農協キャベツ生産出荷連絡協議会が定植機安全講習会を開催

下関農林事務所農業部

7月23日（月）、下関農協キャベツ生産出荷連絡協議会（会長：藤富武雄）は、野菜定植機安全講習会を開催し、キャベツ生産者15名の他、JA下関と下関農林事務所農業部の職員14名が参加しました。

JA下関では、以前から歩行型1条植定植機の貸出を行っていますが、キャベツ作付面積の拡大を図るため、より作業効率の高い乗用2条植定植機を導入しました。このため、今回の講習会では、乗用2条植定植機の使い方やその注意点等について、JA農機センターの担当者が説明をしました。

定植機安全講習会後は、出荷計画や集出荷体制等の協議を行いました。JAから生産者ごとの出荷計画が示され、計画どおり出荷できるように関係者でほ場巡回による指導を行い、収量確保と安定生産を目指していくことが説明されました。

また、下関農林事務所からは、ほ場準備に向けた留意事項や排水対策に係るモデル実証ほの情報提供を行いました。

下関農林事務所は、今後も関係機関と連携して、協議会活動の活性化を図るとともに、産地拡大や安定生産等の支援をしていきます。



定植機安全講習会の様子



室内協議の様子

《お問い合わせ先》

下関農林事務所農業部

TEL : 083-766-1206 FAX : 083-766-1184 メール : a17107@pref.yamaguchi.lg.jp